

IoTを活用した生産性向上や事業革新を考える

IoT (Internet of Things) は、今後、幅広い産業の多くの場面における事業革新につながる技術と言われています。

このたび、IoTを活用した生産性の向上や付加価値のサービス展開に取り組むIoTビジネスの事例を通じ、これから中小企業がIoT導入をどのように考えるのか、どのように収益につなげていくのか等、企業戦略の進め方について考えるセミナーを開催します。

コーディネータとして立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント科の高梨准教授を迎え、企業におけるIoT活用事例のご講演2題の後、「中小企業のIoTの進め方」をテーマに講演者を交えパネルディスカッションを行います。ぜひ、ご参加下さい。

主 催 公益財団法人 京都産業21 / 京都府織物・機械金属振興センター

日 時 平成29年11月1日(水) 13:30~16:30
 開催場所 丹後・知恵のものづくりパーク C棟 第3教室 (京都府京丹後市峰山町荒山225)
 定 員 20名 (定員を超えた場合は京都府中丹以北の企業に勤務の方を優先させていただきます。)
 受講料 無 料

13:30~13:35	あいさつ	京都産業21
13:35~13:50	<p>本日のセミナー・パネルディスカッションの進め方</p> <p>IoTを活用したデジタル変革には、大きく2つの方向性 ①業務プロセスの改善(従来のプロセスの漸進的改善) ②新たな付加価値の創出がある。同じデータであっても、両方に活用することができる。2人の講師のうち、廣門氏にはIoTを活用した業務プロセスの改善について、渡邊氏にはIoTを活用した付加価値創出について講演いただき、その後、「中小企業のIoTの進め方」についてパネルディスカッションを行う。</p>	<p>立命館大学大学院 テクノロジー・マネジメント 研究科 准教授</p> <p>高梨 千賀子 氏</p> <p>茨城大学人文学専攻科終了。 企業勤務後、麗澤大学大学院 経営学修士号、一橋大学大学 院商学博士号取得。2008年 から現職。</p>
第1部 講演1 13:50~14:40	<p>「少量多品種の受注に対応する中小企業のITカイゼン」</p> <p>東京都大田区にある従業員37人の中小企業で、半導体製造装置、航空機装 備品、人工衛星部品等、多様で幅広い取引先を持つ。 当社が抱える問題点を解決するためのQPS活動とは？中小企業が抱える技 能伝承・人材育成も交えて具体的なITカイゼンのススメ方をご紹介します。</p>	<p>電化皮膜工業株式会社 営業品質マネージャー</p> <p>廣門 伸治 氏</p> <p>2002年電化皮膜工業株式 会社営業マネージャーとして 入社。営業、品質保証、総務 を兼務。2007年から現職。</p>
第1部 講演2 14:40~15:30	<p>「複数企業間でのIoT活用によるサービスコンテンツ付与モデル」</p> <p>エンジニアリングチェーンを形成する複数の企業間では、サプライチェーン とは異なり、①超短納期、②限りない仕様変更、③カスタマイゼーションが大 きな課題であるが、これらを付加価値のサービスとして、例えば電子データ交 換(EDI)を大企業と中小企業と連携するためのサービスコンテンツを付与 したモデルとして紹介する。</p>	<p>矢崎総業株式会社 生産技術室</p> <p>渡邊 嘉彦 氏</p> <p>1992年矢崎創業入社。 研究開発部長、ものづくり推 進室主査、矢崎部品(株)にて IoT化の推進活動に従事を経て、 2017年から現職。</p>
第2部 15:40~16:30	<p>パネルディスカッション</p> <p>「中小企業のIoTの進め方」</p> <p>紹介事例の内容を踏まえながら、多様な中小企業がIoTを活用した事業を 展開していくのに必要な視点等について意見交換をします。</p>	<p>コーディネータ 高梨 千賀子 氏 パネラー 廣門 伸治 氏 渡邊 嘉彦 氏</p>

お問い合わせ・お申込み先

(公財)京都産業21 北部支援センター (TEL:0772-69-3675 FAX:0772-69-3880)

- 裏面様式によりFAXでお申込み下さい。※[受講申込書 Wordファイル](#)
- [インターネットの入力フォーム](#)からも申込みいただけます。

FAX : 0772-69-3880

(公財)京都産業21 北部支援センター 宛 (担当:角谷)

「IoTを活用した生産性向上や事業革新を考える」 参加申込書

標記講座の受講を下記のとおり申し込みます。

企業名			
代表者		業種	
所在地	(〒 -)		
連絡先	担当者部署	担当者氏名	
	TEL () -	FAX () -	
受講者名	年齢	所属部署 及び担当業務	
(フリガナ)			